



蘇澳

港・事・生・活

港の繁栄と、入り江の静けさ

心静かにくつろげる街、それが蘇澳鎮

時の軌跡を辿り

心安らかな暮らしを探す旅

[蘇澳鎮]

宜蘭、閑静でどかな農村の美しい風景。その東南に蘇澳鎮があります。西北は冬山郷と五結郷に隣接し、西南は南澳郷、東側は壮碧の海、太平洋に面しています。蘇澳は蘇花公路と北迴線のスタート地点であるとともに、北宜高速公路の最終地点でもあり、台湾の西岸と東岸を繋ぐ交通の要所となっています。蘇澳は花蓮・台東間を往来する際の中継地点であることから、かつてこの地には数多くの商店や旅館が立ち並び、旅人が旅の疲れを癒す憩いの場を提供していました。

蘇澳鎮発展の歴史は古く、1624 年にスペイン人が航海して蘇澳に上陸した際、この地はSan Lorenzoと呼ばれていました。そして鄭氏政權時代には海上交通の要所として栄え、日本統治時代になると蘇花古道の築造が開始され、蘇澳郡が設置され、中華民国成立後には台北県の管轄となり、1950 年以降は宜蘭県が設置されて宜蘭県の管轄となりました。

蘇澳鎮には2つの大きな漁港があります。1つは蘇澳港、もう1つは南方澳漁港で、台湾のばら積み貨物船、海軍および近海・遠洋漁業の港となっています。蘇澳を訪れると、港の暮らしや広々とした大海原が見られるばかりでなく、蘇澳冷泉公園や阿里史冷泉といった世にも名高い有名観光スポットや、南天宮・進安宮といった地元の人々の心の拠り所である民間信仰の宮や廟もあり、多くの旅人を魅了し続けています。武老坑・七星山・内埤海湾といった山と海を包括する美しい景色、歴史と文化に触れることのできる白米の木靴、そして懐かしの美味しいお菓子、ようかん・牛舌餅など、文藝的情緒と自然の美しい景観の両方を併せ持つ蘇澳は、賑やかな暮らしとのどかな暮らしを同時に体験できる、スローライフに最適な場所です。

[旅行情報]

中華民國交通部觀光局トラベルサービスセンター
(02)2349-1500・0800-011765 www.taiwan.net.tw

宜蘭FUN 宜蘭県政府観光推進課
(03)9251-000 #6111 www2.e-land.gov.tw

📍南方澳旅客センター
(03)9953-885 宜蘭県蘇澳鎮南正里江夏路85号

📍武老坑旅客センター
(03)9952-852 宜蘭県蘇澳鎮武老坑路75号

📍冬山河親水公園旅客センター
(03)9502-097 宜蘭県五結郷親河路二段2号

📍宜蘭旅行センター
(03)9312-152 宜蘭市宜興路一段252号

📍礁溪温泉会館旅客センター
(03)9872-403 宜蘭県礁溪郷公園路16号

📍烏石港旅客センター
(03)9789-078 宜蘭県蘇澳鎮港境路60号

宜蘭県旅館商業同業公会(03)988-7299

宜蘭県蘇澳鎮役所(03)9973-421 www.suaa.gov.tw

宜蘭県警察局・蘇澳分局
(03)9962-126 宜蘭県蘇澳鎮中山路一段252号

台湾鉄路管理局・蘇澳駅
(03)9962-028 宜蘭県蘇澳鎮蘇南里太平路1号

台湾鉄路管理局・蘇澳新駅
(03)9961-004 宜蘭県蘇澳鎮聖湖里中山路二段238-1号

都会の星0800-053-434 www.mtcbus.com.tw

葛瑪蘭客運バス(03)9566-198 www.kamalan.com.tw

首都客運バス0800-000-866 www.capital-bus.com.tw

国光客運バス0800-010-138 www.kingbus.com.tw
(02)2504-6111

高速フェリー麗娜輪(東航聯運) (02)2504-6111

台北栄総医院蘇澳分院
(03)9905-106 宜蘭県蘇澳鎮蘇浜路一段301号

中・英・日・韓24時間無料旅行ガイドサービスホットライン
0800-011-765



蘇澳鎮役所 製作



[蘇澳・冷泉]

冷泉が形成されるには、大きく2つの要素が必要となります。1つは豊富な地下水、もう1つは二酸化炭素を大量に発生する岩石層です。蘇澳の豊富な雨量と、厚くしっかりとした石灰岩層、そして板状から溶け出す微細なミネラルによって、蘇澳には独特の冷泉が形成されています。1928 年、この泉水が飲用可能な冷水であることが日本軍によって偶然発見され、蘇澳の冷泉に対する研究と運用が開始されました。泉質は炭酸泉に属し、泉温は摂氏約21 度。水質は透き通っていて透明で、飲むことも泳ぐこともできます。

阿里史冷泉

24°35'48.4"N・121°50'55.9"E



蘇澳冷泉公園

宜蘭県蘇澳鎮冷泉路6-4 号
(03)996-0645
24°35'48.3"N・121°51'03.6"E



水鳥のパラダイス 無尾港

蘭陽平原の東南に位置する無尾港は、東側が太平洋に面しており、もともと新統派という緩やかな河川の一部であったのが、河口が沈殿によって暮かれ海岸沼沢地となったのです。かつてはここに馬糞港という港が存在していたことが、清朝の『クハラン志略』に記載されています。無尾港の面積は約102ヘクタール。湿地は豊かな水生動植物資源が見られるほか、渡り鳥が秋から冬にかけて起境する際に必ず通過する通り道となっているため、1993 年に台湾初の水鳥保護区に指定されました。ガンカモ類の主要越冬地の一つでもあります。

宜蘭県蘇澳鎮港辺里嶺脚路142-7 号 (03)990-4383
(無尾港文教促進会)
24°38'47.9"N・121°51'13.5"E

ツバメドリ



緑の世界 武老坑

武老坑溪は新城溪水域に属します。川の流れはここから平原へと流れ込み、山と川が織り成すこの美しい景色は、「武老坑泉」と呼ばれています。武老坑の両側の斜面は茶の栽培に適した気候となっており、武老坑茶は選んだ香りと甘みのある味わいでその名を馳せています。エリア内は緑豊かに木々が生い茂り、溪流にはタイワンクウフィッシュ、オイカワ、モガニなどが、さらさらと流れる水の中で悠々自適に過ごしています。「武老坑の大きな石鼓、阿東城の山と女性」という言葉は、武老坑の川の流れが岩を打つ音の心地良さと、その下流にある阿東城の清らかな水と透き通った空気に育てられたこの純真に美しい女性たちを語っています。2001 年以降、毎年3月から5月にかけてグリーン博覧会が開催されており、環境保護概念・自然生態・エネルギー・生物科技やエコ精神などを、楽しみながら学ぶことができます。

宜蘭県蘇澳鎮武老坑路75 号 (03)995-2852
24°36'39.1"N・121°48'52.1"E



[和やかな風と美しい陽ざし]

高台より遠方を眺める 七星嶺

蘇澳冷泉のすぐ傍に七星嶺登山コースの入口があります。コースの全長は約4750m、海拔は最高地点で230m。七星嶺という山の名前には100 年以上の歴史があります。コースの途中では蘇澳湾の美しい風景を見下ろすことができ、蘭陽平原や無尾港の素晴らしい地形や、亀山島や太平洋の広々とした景観、さらには冷泉公園や蘇澳鎮の街の様子までも一望することができます。

24°36'20.4"N・121°50'59.9"E



老木の奇景 砲台山

砲台山風景区は蘇花公路そばの海拔約200mの場所に位置しています。清光緒15年(1889年)にフランス軍の蘇澳侵入の意図を察み、清の朝廷によってこの地に防衛用の海防砲台2つと軍用用バックが築かれたことから、この名が付けられています。地理的条件が優れていることから、かつては海岸線を守る軍事要地ともなりました。山上にはこつこつとした根を幾重にも張り巡らす菩提樹の老木がそびえ立ち、その青々と茂る枝葉を陽光を透って、涼やかな安らぎの空間を作り出しています。東側に目をやると広々とした視界が広がっており、蘇澳港を一望することができます。

24°35'38.4"N・121°51'21.7"E



心の底まで涼やかに 東岳湧泉

東澳小学校わきの東岳部落へと続く道を入って間もなくの所に、東岳湧泉を見つけることができます。冷たくて気持ちの良い泉は水底が見えるほど透き通っており、年間を通して14〜16度という水温を保っています。1990年代に開始された北迴線の複線化工事の際に泉脈が掘り出され、泉水が東澳溪に引き込まれて東岳湧泉となりました。暑い夏の日にはぜひお子様連れでこの泉に入り、心の底まで涼やかな気分になつてください。

宜蘭県南澳郷東岳村蘇花路3段(東澳小学校裏)
24°31'25.0"N・121°49'52.8"E



天の果て、地の果て 粉鳥林

東澳の粉鳥林は、奥まった特別な場所に位置し、天地の果てを彷彿とさせます。粉鳥林は烏石鼻の人里離れた漁港にあり、かつて嶋が群生する林であったことからその名が付けられました。粉鳥林漁港の向かい側にある東澳湾は美しく優しい雰囲気。丸石の浜で、青々とした山が相碧の海に寄り添い、涼やかな海風が頬を撫でる、のどかで伸び伸びとした場所です。貴重で珍しいインディアンハタ、メジナ、イサナなどが生息し、多くの釣りファンが訪れる豊饒り天国ともなっています。

24°29'52.8"N・121°50'33.2"E

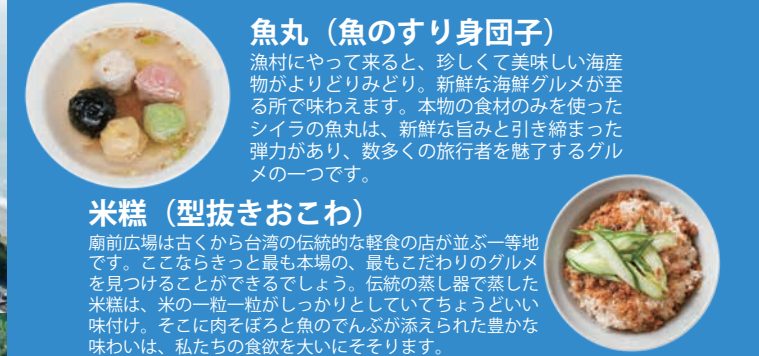


[美味しいひと時]

活き活き新鮮グルメ 南寧魚市場

南方澳の第二漁港、別名内埤湾のすぐ隣にある南寧魚市場に水揚げされているのは主にサバ・サメ・カシオ・マグロなどで、中でもサバとサメの漁獲高が最も多くなっており、新鮮な魚が水揚げされると、待ち構えていたバイヤーたちがすぐに気に入った魚を次々と取り落としていきます。市場内には注文に応じて調理してくれる料理屋が数多く立ち並び、店先に並ぶ活き活きとした海産物をその場ですぐに味わうことができます。

宜蘭県蘇澳鎮内埤路185号 24°34'53.4"N・121°52'12.2"E



魚丸（魚のすり身団子）

漁村にやってくると、珍しくて美味しい海産物がよりどりみどりで、新鮮な海鮮グルメが至る所で味わえます。本物の食材のみを使ったシイラの魚丸は、新鮮な旨みと引き締まった弾力があり、数多くの旅行者を魅了するグルメの一つです。

米糕（型抜きおこわ）

廟前広場は古くから台湾の伝統的な軽食の店が並ぶ一帯です。ここならきっと最も本場の、最もこだわりのグルメを見つけることができるでしょう。伝統の蒸し器で蒸した米糕は、米の一粒一粒がしっかりと詰まっていてちょうどいい味付け。そこに肉をほると魚のでんぷが添えられた豊かな味わいは、私たちの食欲を大いにそそります。

米粉羹（とろみスープ入りビーフン）

蘇澳の廟前広場近くに広がる異郷と醤油の香りをたどって行けば、おいしい米粉羹の店に辿り着きます。香り高いとろみスープをかけた太めのビーフンは、深くコクのある味わいでありながらしつこさが無く、地元の人にもお好みの伝統的味道です。ぜひお試しください！

お土産ベスト10

蘇澳には様々な土産があります。特に地元の真心と本物の食材が詰め込まれたサバの缶詰、有機稲米、南澳シナノキのしいたけギフトセット、1021ボン異子家型ギフトセット、ふるさとミニようかん、黒糖蒸しケーキ、飛び上がる旨さの魚団子、サバの骨、蘇澳の木靴〜魚、ABCのヨング学習セットはいずれも品質に優れた主力商品で、お勧めのお土産ベスト10です。



大海に抱かれて 北浜公園

美しい内埤ビーチに面した、第二漁港の外側にある堤防の上に位置する北浜公園は、緻密に彫られた石像アートが立ち並び、アートと自然が溶け合った独特な雰囲気を感じられます。南洋テイストががすかに漂い、健康的な子供たちの遊び場や休憩のための東屋、展望台やベンチなどが備わっており、旅行者に快適な寛ぎの空間を提供しています。ぜひともご家族そろってお出かけください。また、近くに住む漁民たちは、北浜公園を特色ある観光スポットにするべく、公園内の草花の手入れに携わると、環境の美化にも協力しています。

宜蘭県蘇澳鎮北浜路27号
24°34'37.5"N・121°52'10.7"E



山海の四季の風情 朝陽国立ハイキングコース

朝陽国立ハイキングコースは南澳村朝陽地区の南側の亀山という小高い山の中にあり、全長約2.2km、四季折々の風景が楽しめます。日の出を見たリ波の音を聞いたりと楽しむほか、様々な原生植物や鳥類、モルトレヒアオガエルなどを見ることができ、環境教育にも最適な場所です。コースの途中には展望台も設置されており、山と海の壮大な景色やのどかな田園風景を、すべて一望できます。

宜蘭県蘇澳鎮南澳漁港そば 03-954-5114(羅東林区管理処)



海港を抱く橋 南方澳大橋

1998 年に完成した南方澳大橋は、台湾唯一の鋼製単アーチ橋で、アジア初の交差型単弦アーチ橋でもあります。長さ140m、幅15mで、漁港の航路を跨ぎ、大型漁船が通行不能となっていた問題を解決して、南方澳漁港に更なる発展をもたらしました。また、豆腐岩岬や東側に新設された埠頭と外部を繋ぐ最短ルートでもあり、既存の港沿いの道路を一つに結んで環状ルートを形成しています。橋の欄にはやエビやカニのデザインが施され、南方澳の海のシンボルであるこの大橋をよりいっそう引き立てているほか、展望台からは漁船が港を出入りする様子を眺めることもできます。ここはまさに、南方澳の観光漁業発展の重要なマイルストーンなのです。

24°39'10.6"N・121°52'11.8"E



大自然の巧みな技 豆腐岬

南方澳漁港の東側に、陸繋島と砂州が繋がることで形成された陸続きの島があり、太平洋に面した弓なりの入り江に広がるリーフ岩の形状が豆腐に似ているという特殊な景観が見られることから、豆腐岬と呼ばれています。海岸の歩道沿いには、西北から東南にかけて様々な施設が設けられており、旅行者は気ままにのんびりとおちろちろを楽しむことができます。入り江では水遊びやシュノーケリングができるほか、すぐそばにそそり立つ華梁山の周辺は魚類資源が豊富で、磯釣りファンも数多く訪れます。また、豆腐岬は東側にあるため、日の出の観賞スポットとしても最適で、太陽が昇り始める朝方の美しい朝焼けや、夕日が西に沈む夕暮れ時に夕焼けの中にぼんやりと映し出される帰船といった美しい風景を眺めることもできます。

宜蘭県蘇澳鎮南方澳漁港東側 (03)997-3421
24°35'02.8"N・121°52'16.9"E



宝石珊瑚媽祖
進安宮

進安宮内に祀られている開基媽祖には200年余りの歴史があり、宮内は儼かに神格な雰囲気包まれていて、とても心が落ち着きます。また、蘇南公路の南方澳漁港寄りには南天宮があります。言い伝えによれば、19世紀に東北季節風から逃れようとしていた鹿山帆船のために、船内にいた媽祖に舟に上かって岩窟で祈神をしてもらい、最後に媽祖はこの地に留まり漁民たちを守り続けることを決めたということです。そして2007年、夢で媽祖のお告げを受けたある珊瑚商人が進安宮に来てみると、そこが夢で見たのとまったく同じ場所であったため、彼は珊瑚と黄金を用いて厳密で厳かな、慈悲深い媽祖を作りあげました。そうして豊饒あらたかな媽祖が、参拝に訪れる信心深い人々を今も守り続けているのです。

宜蘭県蘇澳鎮江夏路81号 (03)997-1239
24°35'18.7"N 121°51'52.2"E

【天を敬う信仰】



伝統産業に新しい命を
白米の木靴村

白米地区はかつて「白米郷」と呼ばれており、清の時代に蘇花大道が切り開かれました。白米から奇案へと通じる道です。日本統治時代には藍白菓が栄え、木靴製造に最適な素材であるブラウサイの生産も盛んであったため、木靴産業が発達してその重要な供給地となりました。その後20〜30年間、同産業は一時衰退の危機が訪れましたが、地域の人々がアイデアと想像力を発揮して木靴に新たな命を吹き込み、木靴産業の復興が始まりました。そして「白米の心、木靴の情」というテーマを掲げ、白米の木靴村は次第に人々に知られ通り、誰もが知っている人気観光スポットとなりました。取材を通じて自らの知識を改めて見つめ直し、地元の名産を堪能し、「白米製で、木靴を作る、材料誇って、山で睡まる」という古くから伝わる言葉の中から、過ぎ去りし時の記憶を呼び覚まします。1998年には木靴館が設立され、観光客はここでガイド解説、木靴体験などを通して木靴産業と白米地区をより深く知ることができます。

火曜日〜金曜日の9:00〜17:00、土曜日と祭日の8:30〜17:00
宜蘭県蘇澳鎮永春路174号 (03)995-2653
24°35'01.7"N 121°50'46.1"E

【文化を訪ねる】



美味しさを創り出す
宜蘭餅乾觀光工場

菓子作りの伝統を打ち破り、劉麗薇氏は洋菓子店から事業をスタートさせ、たった0.1cmの厚さしかない独特の食感の超薄型ミルク牛舌餅を開発し、2001年に宜蘭餅と名付けました。宜蘭餅で観光工場へのモデルチェンジが推進されるようになると、宜蘭餅もまた訪問者のために見学ルートを設定して消費者たちが宜蘭餅の製造過程を学ぶことができるようにしました。牛舌餅は宜蘭の地元文化に寄り添いつつ進化し続けているのです。

09:00-18:00
宜蘭県蘇澳鎮隘丁里山西路 369 号 (03)990-5999
20°36'57"N 121°49'42.5"E



色とりどり
ラッキーアート・
ペインティング
モール

1990年創立のラッキーアート社は、もともとクレヨン製造を主としていましたが、近年ではホテイペインティングも手掛けており、ペインティングを生活の中に融合させることを強く提唱し、産業界をレベルアップさせています。また、実際の創作体験を通して親子で楽しみながら学ぶ場として、ラッキーアート・ペインティングモールを開設しました。モール内はカラフルな色使いの子供が喜ぶデザインとなっており、大人も子供も一緒に絵かきやペインティングワークショップが楽しめる、宜蘭の個性豊かなクリエイティブパラダイスです。

08:30-17:00
宜蘭県蘇澳鎮復興路7号 (03)990-7101
24°37'52.2"N 121°49'28.4"E

金媽祖、玉媽祖
南天宮

南方澳の住民は漁業を生業としており、長年にわたり海の上を奔走し逆巻く波と格闘し続けていた漁夫の家族は、天候に恵まれ大漁であることを願い、家に媽祖を祀って安全と幸せを祈ります。1959年には竣工した南天宮は、地元の人々の信仰の拠り所でもあり、漁民の精神的な支えでもあります。宮内に祀られている金色の媽祖は信者たちの熱心な寄付によるもので、この重さ200kgにおよぶ金色の媽祖は世にその名を轟かせています。共に宮内に祀られている巨大原石を彫って作られた玉媽祖と、海を渡ってやって来た5体の瀟湘媽祖もまた南天宮の特色であり、ここを訪れる参拝者は後を絶ちません。

宜蘭県江夏路17号 (03)996-2726
24°34'56.2"N 121°51'50.7"E

南方澳歴史工房
三剛鉄工場文物館

南方澳漁港が栄え繁栄するにつれ、日本統治時代以降は漁船修理の需要が高まっていきました。そしてその需要に対応するため、この地に鉄工場が建てられるようになりました。漁港の栄枯盛衰の崩りを受けながらも、三剛鉄工場の創業者は1962年の設立から2004年の廃業に至るまで工場を維持し続け、南方澳で最も長い歴史を誇る漁船修理工場となりました。廖大慶氏は父親が建てたこの工場が消えて無くなってしまふことを耐えがたく思い、ついに解体されるはずだった工場の遺物を、180度転換することになりました。工場の建物はそのまま保存され、「三剛鉄工場文物館」と「南方澳の歴史工房」として生まれ変わったのです。1階は工作機械の展示室、2階は古い写真の展示スペース、3階は地元文芸作品の展示室、4階は南方澳の港が見渡せる展望台となり、南方澳の栄華や往年の人々の奮闘と暮らしの記憶をここに留めています。

09:00-18:00
宜蘭県蘇澳鎮漁港路 81 号 (03)996-2465
24°34'57.9"N 121°51'58.8"E

天然の宝物
珊瑚法界博物館

台湾の珊瑚は品質に優れ、きめが細かく、しかも様々な美しい色合いを有していることは、珊瑚産業において軽視できない一面です。南方澳は台湾珊瑚産業界において最も重要な集散地で、最盛期には400隻を超える珊瑚船が漁に出ていました。その後、珊瑚産業はしだいに衰退し、今では僅か50数隻を残すのみとなっています。賴興氏は、珊瑚産業の衰退が急速に進み、その産業文化と記録がきちんと保存されていない事実と思うところがあり、南方澳の珊瑚文化をできる限りに残そうと、珊瑚法界博物館を設立しました。珊瑚に施された彫刻の素晴らしさと年々高まる環境保護意識から珊瑚法界博物館は人々の注目を集め、今では南方澳の重要な文化的拠点となっています。

毎週月曜日と木曜日から日曜日、9:00〜12:00、13:00〜17:00
宜蘭県蘇澳鎮南安路220号 (03)996-3355
24°34'57.6"N 121°51'50.5"E

緊急連絡先

AED 自動体外式除細動器の設置場所

蘇澳鎮役所	蘇澳鎮蘇港路 215 号
宜蘭県蘇澳鎮保健所	蘇澳鎮志成路 60 号
台湾鐵路管理局宜蘭運務段 蘇澳站	蘇澳鎮蘇南里平安路 1 号
台湾鐵路管理局 蘇澳新站	蘇澳鎮中山路二段 238 号
蘇澳高級海事水産職業学校	蘇澳鎮蘇港路 213 号
礁山林蘇澳温・冷泉リゾートホテル	蘇澳鎮中原路 301 号
南安中学校	蘇澳鎮南建里学府路 117 号
武荖坑旅客センター	蘇澳鎮武荖坑路 75 号
蘇澳冷泉公園	蘇澳鎮冷全路 6-4 号
南方澳旅客センター	蘇澳鎮江夏路 85 号
蘇澳港運航所	蘇澳鎮港区 1 号
宜蘭県立蘇澳中学校	蘇澳鎮中山路二段 1 号
蘇澳鎮立図書館	蘇澳鎮育才路 6 号
蘇澳鎮中原市場	蘇澳鎮江夏路 17 号
蘇澳鎮立プール	蘇澳鎮聖愛路 56 号



【軽・小・緩】

春 緑と親しむ
緑の自然・山と湾と岬の蘇澳



夏 涼む
冷泉とそよ風・のんびり水遊び



秋 味わう
紺碧の海・サバは最高



冬 歴史を訪ねる
港の暮らし、人と文化



電車：
台湾国鉄の東部幹線で「蘇澳駅」または「蘇澳新站」下車。

長距離バス：
1. 新店大坪山 MRT 駅前から「大都會客運バス」の「新店—蘇澳」ラインに乗り、「蘇澳停留所」下車。

2. 台北円山 MRT 駅または南港 MRT 駅で「国光客運バス」の「円山—南方澳」ラインに乗り、「蘇澳停留所」か「南方澳」で下車。
3. 「葛瑪蘭客運バス」か「首都客運バス」の「台北—羅東」ラインに乗り、「羅東停留所」で下車後、宜蘭県県内バスがシャトルバスに乗り換え、蘇澳に到着。

お車：
1. 国道 5 号：国道 1 号（中山高速公路）で汐止ジャンクション下車、または国道 3 号（北二高速公路）で南港ジャンクション下車後、国道 5 号（将渭高速公路）に乗り換え、雪山トンネルを過ぎて蘇澳インター下車。省道台 9 線を進めば蘇澳に到着。

2. 省道台 9 線：台北から北宜公路で宜蘭と羅東を経由し蘇澳に到着。
3. 省道台 2 線：台北から東北角海岸滨海公路（省道台 2 線）を南下し蘇澳へ。

合法宿泊施設

礁山林蘇澳温・冷泉リゾートホテル	宜蘭県蘇澳鎮中原路 301-1 号	(03)996-6666
民宿楽森活	宜蘭県蘇澳鎮新城里武荖坑路 91-1 号	(03)995-1366
ホテルアジア	宜蘭県蘇澳鎮蘇南路 18 号	(03)996-4085
MOTEL ファブレス	宜蘭県蘇澳鎮中正路 35 号	(03)996-7177
ホテル集東	宜蘭県蘇澳鎮蘇花路 3 段 150 号	(03)998-6164
東海峰旅館	宜蘭県蘇澳鎮蘇花路 3 段 190 号	(03)998-6336
立都大飯店	宜蘭県蘇澳鎮蘇東北路 2-63.2-65 号	(03)996-8068
蘇澳大飯店	宜蘭県蘇澳鎮蘇東中路 7 号 6-7 F	(03)996-5181~2
金華大飯店	宜蘭県蘇澳鎮冷泉路 1 号	(03)996-2526
ホテル自家園	宜蘭県蘇澳鎮林森路 6 号	(03)996-2367
May の家ヨーロッパ風民宿	宜蘭県蘇澳鎮隆德里隆恩路 82 巷 7 号	(03)990-7597
民宿ピーター・リー	宜蘭県蘇澳鎮新城里武荖坑路 116 号	(03)990-9869
満天の星景観民宿	宜蘭県蘇澳鎮武荖坑路 12 号	(03)959-6266
民宿玉荷塘	宜蘭県蘇澳鎮新城里武荖坑路 92 号	(03)995-5561
民宿閑居	宜蘭県蘇澳鎮龍德里隆恩路 48-2 号	(03)990-1226
ホテル興華	宜蘭県蘇澳鎮蘇南里蘇南路 13 号	(03)996-2581
日新大飯店	宜蘭県蘇澳鎮江夏路 53 号	(03)996-2531
MOTEL 新悦	宜蘭県蘇澳鎮蘇東北路 2-15 号	(03)995-2345
民宿南澳	宜蘭県蘇澳鎮南強里蘇花路二段 426 号	(03)998-1188
民宿大南澳	宜蘭県蘇澳鎮南強里大通路 38-1 号	(03)971-157-122
民宿吉縁	宜蘭県蘇澳鎮龍德里福德路 324 号	(03)990-1138
リゾート民宿グリーンバレス	宜蘭県蘇澳鎮龍德里福德路 366 巷 8 号	(03)990-3300